⑵　重要な非資金取引

①　現物寄附による資産等の取得

建物	11,798千円
工具器具備品	604,103千円
船舶	600千円
図書	16,036千円
美術品・収蔵品	96,310千円
無形固定資産	882千円
計	729,728千円

②　ファイナンス・リースによる資産の取得

工具器具備品	4,809,695千円
計	4,809,695千円

⑶　その他の事項

①　教育研究関連業務支出は、教育・研究に関する支出である。

②　診療関連業務支出は、診療経費に関する支出である。

③　その他の業務支出は、主として一般管理費の支出である。

4．減損の認識

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

記号	用途	種類	帳簿価額	場所
A	職員宿舎（世帯用）	建物	3,192千円	茨城県つくば市竹園
合計			3,192千円	

⑵　減損の認識に至った経緯

Aの職員宿舎（世帯用）については、１戸建てで貸付料が高額であり、築32年を経過し老朽化が著しいことから宿舎としての機能低下等により維持管理ができないとの理由で、平成20年４月に退去後、入居者がいない状態であった。このことから今後の利用計画が構築できないため、減損を認識している。

⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

記号	用途	種類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
A	職員宿舎（世帯用）	建物	—千円	3,192千円
合計			—千円	3,192千円

⑷　回収可能サービス価額

Aの職員宿舎（世帯用）については、売却見込みがないため、使用価値相当額により測定しており、使用価値相当額は、当該資産の建物の帳簿価額に、利用予定割合（０％）を乗じ、備忘価額を加えて算出した価額を用いている。

5．減損の兆候

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

記号	用途	種類	帳簿価額		場所
a	職員宿舎（独身）用	土地		276,000千円	東京都世田谷区代沢
b	職員宿舎（４戸建）	建物	8,348千円	計 8,360千円	茨城県つくば市竹園
		附属設備	12千円		
c	職員宿舎（４戸建）	建物	8,348千円	計 8,360千円	茨城県つくば市竹園
		附属設備	12千円		
d	職員宿舎(集合住宅)	建物		160,547千円	茨城県つくば市吾妻
e	職員宿舎(集合住宅)	建物	4,602千円	計 4,676千円	茨城県つくば市並木
		構築物	74千円		
f	職員宿舎（１戸建）	建物	2,812千円	計 2,835千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
g	職員宿舎（１戸建）	建物	2,812千円	計 2,835千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
h	職員宿舎（１戸建）	建物	2,760千円	計 2,783千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
i	職員宿舎（１戸建）	建物	2,787千円	計 2,810千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
j	職員宿舎（１戸建）	建物	2,784千円	計 2,807千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
k	職員宿舎（１戸建）	建物	2,784千円	計 2,807千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
l	職員宿舎（１戸建）	建物	2,784千円	計 2,807千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
m	職員宿舎（１戸建）	建物	2,784千円	計 2,807千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
n	職員宿舎（１戸建）	建物	2,784千円	計 2,807千円	茨城県つくば市並木
		附属設備	23千円		
o	職員宿舎（１戸建）	建物		2,784千円	茨城県つくば市並木
p	職員宿舎（１戸建）	建物		2,784千円	茨城県つくば市並木
q	職員宿舎（１戸建）	建物		2,784千円	茨城県つくば市並木
r	職員宿舎（１戸建）	建物		2,784千円	茨城県つくば市並木
s	職員宿舎（１戸建）	建物		2,787千円	茨城県つくば市並木